
2008年11月14日

設計・製造支援アプリケーションのためのソフトウェア開発実行環境

MZ Platform

Release Note = Version: 2.2=

連絡先

独立行政法人 産業技術総合研究所

MZプラットフォーム研究会

Eメールアドレス：pf-support@m.aist.go.jp

リリース		内容	追加付属資料
Ver.1.0	2004/06/30	初回配布	<ul style="list-style-type: none"> ・ Component 開発ガイド ・ Application 開発ガイド ・ 工程管理システムマニュアル ・ サンプルアプリケーションマニュアル ・ インストールガイド ・ チュートリアル集
Ver.1.1	2004/12/08	◇機能改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ コンポーネント機能改善 ・ 複合コンポーネント改善 ・ 新規コンポーネント追加 ・ AP 構築操作性向上 ・ 帳票出力機能改善 ・ バーコード出力機能追加 ◇バグ FIX	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンポーネント開発ガイド (Component 開発ガイドより名称変更) ・ アプリケーション開発ガイド (Application 開発ガイドより名称変更)
Ver.1.2	2005/04/01	◇機能改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ コンポーネント機能改善 ・ コメント機能追加 ・ マルチウィンドウ化 ・ コピー機能追加 ・ メニュー階層変更 ・ 新規コンポーネント追加 ・ AP 構築操作性向上 ・ GUI 属性設定改善 ・ データ連携簡素版追加 ◇バグ FIX	<ul style="list-style-type: none"> ・ アプリケーションビルダー操作説明書 (アプリケーション開発ガイドより名称変更) ・ 詳細設定説明書 ・ コンポーネントリファレンス ・ FAQ ・ サンプル集 ・ コンポーネント別記述先ドキュメント対応表 ・ ドキュメントインデックス ・ チュートリアル集の再構成
Ver.1.3	2005/09/30	◇機能改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 画面編集操作性改善 ・ パスワードロック機能追加 ・ デバッグ機能追加 ・ GUI コンポーネント改修 ・ AP ライセンス機能 ◇バグ FIX	<ul style="list-style-type: none"> ・ デバッグ操作説明書 ・ チュートリアル集の拡充
Ver.1.4	2006/01/31	◇機能改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ プラットフォーム基幹 ・ 新規コンポーネント追加 ・ GUI コンポーネント改修 ・ XML 入出力機能改修 ・ 外部参照機能追加 ◇バグ FIX	<ul style="list-style-type: none"> ・ チュートリアル集の拡充 ・ サンプル集の拡充
Ver.1.5	2006/08/28	◇機能改善・バグ FIX <ul style="list-style-type: none"> ・ ビルダー操作性向上 ・ 入出力機能改修 ・ 例外処理改修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工程管理システム導入マニュアル(工程管理システムマニュアルより名称変更) ・ 工程管理システム操作マニュアル ・ チュートリアル集の拡充 ・ サンプル集の拡充
Ver.1.6	2007/03/30	◇機能改善・バグ FIX <ul style="list-style-type: none"> ・ XML 入出力機能改修 ・ プラットフォーム基幹 ・ コンポーネント改修 ・ アプリケーション改修 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工程管理システム操作マニュアル更新 ・ 新規コンポーネント作成手順マニュアル
Ver.2.0	2007/10/12	◇機能改善・バグ FIX <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準データ形式変更(XML) ・ XML 入出力機能改修 ・ プラットフォーム基幹 ・ ビルダー操作性向上 ・ データ連携機能改修 ・ 3D フレームワーク改修 ・ 新規コンポーネント追加 ・ コンポーネント改修 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機能追加・更新にあわせ各資料の記述を更新 ・ ドキュメントインデックス、コンポーネントリファレンスを html 化

Ver.2.1	2008/04/11	◇機能改善・バグ FIX <ul style="list-style-type: none"> ・グラフ機能拡張 ・データ連携機能改修 ・プラットフォーム基幹 ・コンポーネント改修 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能追加・更新にあわせ各資料の記述を更新 ・サンプル集を追加
Ver.2.2	2008/11/14	◇機能改善・バグ FIX <ul style="list-style-type: none"> ・ビルダー操作性向上 ・プラットフォーム基幹 ・コンポーネント改修 ・データ連携機能改修 ・Java 環境変更ツール追加 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能追加・更新にあわせ各資料の記述を更新 ・サンプル集を追加

機能改善

◇プラットフォーム基幹

1) ビルダ

- ビルダ操作
 - 起動メソッドの複数選択に対応
 - コンポーネント及びメソッドに対する操作の名称を統一（コピー、削除、切り取り、貼り付け）し、ポップアップメニューを整理
 - コンポーネント及びメソッドの削除、切り取りを区別
 - コメントのコピー・貼り付け・切り取り機能を追加
 - コンポーネント及びメソッドの貼り付け時、コピー時（または切り取り時）の状態を再現するように修正
 - 削除(切り取り)対象コンポーネントが複数指定された場合、それらの中だけで接続先が閉じている場合には削除(切り取り)できるように修正
 - 属性値設定画面で数値(Number)、論理値(Boolean)、ファイル(File)の属性値を表示／編集する機能を追加
 - メソッド情報設定時にフォントおよびファイルの固定値を設定する機能を追加
 - ビルダ上でのコンポーネント転送機能を追加
 - 「起動メソッド設定...」の英語表記を変更
 - コンポーネント等の削除・切り取り・貼り付けの確認ダイアログで「いいえ」ボタンをデフォルトに変更
 - 画像ファイル書き出し時の上書き、パスワード削除、接続コンポーネント宣言位置検索、アプリケーション・複合コンポーネントの上書き保存/ロード、で「いいえ」ボタンをデフォルトに変更
- 複合コンポーネント公開メソッド設定
 - 公開メソッド設定ダイアログ上での公開メソッド一覧表示機能を追加
 - 公開メソッド設定ダイアログで選択したコンポーネントへの自動スクロール機能を追加
 - 公開メソッド設定ダイアログにおいて、ツリー要素のダブルクリックでメソッド設定ダイアログが表示するように修正
 - コンポーネント右クリック時のポップアップメニューに公開メソッド設定を追加
- 画面編集機能
 - タブの画面設定の編集時にツリー上でのタブパネル移動した際、タイトル文字列とアイコンが追従するように修正
 - コンテナ系コンポーネント（パネル、フレーム等）の画面設定の編集時に、一度設定したグリッド間隔を保持する機能を追加
- 帳票機能
 - 帳票要素のコピー&貼り付け機能を追加
 - 印刷プレビュー画面での QR コード¹要素追加・設定機能を追加
 - 帳票要素がフィット操作により用紙枠からはみ出さないように修正
 - 帳票要素が用紙枠よりも大きい場合に自由に移動できるように修正
 - ユーザ指定用紙サイズ指定機能を追加
- デバッグ
 - デバッグ実行時に、アプリケーションバックアップファイルとしてシリアルライズデータのみを保存するように修正（通常実行時に合わせた）

¹ QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

- ・ 数値(Number)、論理値(Boolean)、ファイル(File)の属性値を表示する機能を追加
 - ・ アプリケーションデータ保存・ロード実行時に各スタックを初期化する処理を追加
- 2) XML 入出力
- ・ 複合コンポーネントの外部参照機能について XML 形式ファイルに対応
 - ・ テーブルデータ(PFObjectTable)の列名が null の場合、空文字列に変換せずそのまま設定するように変更
 - ・ HashMap 属性の XML 入出力機能を追加
 - ・ アプリケーションの XML データロード時のエラーメッセージにコンポーネント ID のフルパス表示を行うように対応
- 3) コンポーネント転送・連携機能
- ・ 履歴保存機能を追加
 - ・ 同一プラットフォーム内での転送に対応
 - ・ 連携先プラットフォーム名に「local」(=自プラットフォーム)を指定できるように修正
- 4) 基本データ型
- ・ オブジェクトネットワーク
 - ・ 同一始終点を結ぶ複数エッジを設定可能なように修正
 - ・ オブジェクトテーブル
 - ・ 列名に null を設定可能なように修正
 - ・ 文字列型(String 型)以外の列名が与えられたとき例外を発生させずに文字列型に変換して設定するように変更
 - ・ 最終行位置、最終列位置を取得する機能を追加
- 5) 基幹
- ・ カレントディレクトリの取得を相対パスを優先するように変更（現在位置→環境変数による指定ディレクトリの順にチェック）。
 - ・ メソッド実行時に例外が発生した場合、ErrorOnly、Finally が設定されているメソッド起動が定義されている場合には、エラーダイアログを表示せず（例外をスローせず）にそのメソッドを実行し、戻り値を返すように修正
 - ・ ドラッグ操作において左あるいは右ドラッグのみを有効とする機能を追加
 - ・ 初回起動時の 30 日間暫定ライセンス機能を追加
- 6) Java 環境
- ・ バンドルする Java 実行環境を Java SE Runtime Environment 6 Update 10 (JRE6u10)に変更。後述の互換性の項の記載事項に注意。
 - ・ Ver.1.6 または Ver.2.0 の CD からインストールされた J2RE 1.4.2_03、Ver.2.1 の CD からインストールされた JRE 1.6.0_05 (JRE6u5)に対応する exe ファイル及び切り替えツールを用意。

◇コンポーネント改修

- 7) ガントチャート
- ・ タスク複数選択機能を追加
 - ・ 特定稼働日設定機能を追加
 - ・ データ変更時のタスクインデックス更新情報テーブルに列名を設定するように修正
 - ・ タスクアイテムの透明度設定機能を追加
 - ・ アイコン設定用ファイル選択ダイアログを変更
- 8) コンポーネント転送ユーティリティ
- ・ 通常転送・コピー転送の許可を設定するメソッドを追加

9) ネットワーク図

- ・ Swing 化を始めとする大幅変更
- ・ エッジ選択等のメソッド追加
- ・ 指定したオブジェクトネットワークエッジを保持するエッジを削除する機能を追加
- ・ 指定したオブジェクトネットワークノードを保持するノードを削除する機能を追加
- ・ オブジェクトネットワークエッジのリストを指定して、それらを保持するエッジを一括削除する機能を追加
- ・ オブジェクトネットワークノードのリストを指定して、それらを保持するノードを一括削除する機能を追加
- ・ 指定されたノードを始点とする最初のエッジを取得する機能を追加
- ・ 指定されたノードを終点とする最初のエッジを取得する機能を追加
- ・ 指定されたエッジの次のエッジを取得する機能を追加
- ・ 指定されたエッジの前のエッジを取得する機能を追加
- ・ 指定されたエッジの始点ノードを取得する機能を追加
- ・ 指定されたエッジの終点ノードを取得する機能を追加
- ・ 指定されたエッジの方向を反転する機能を追加
- ・ 内向き・外向きのエッジとも接続できるノードのオブジェクトネットワークノードを取得する機能を追加
- ・ 内向き・外向きのエッジとも接続できるノードのオブジェクトネットワークノードをすべて取得する機能を追加
- ・ 現階層のノードのオブジェクトネットワークノードリストを取得する機能を追加
- ・ 現階層のエッジのオブジェクトネットワークエッジリストを取得する機能を追加

10) 図面編集

- ・ データドロップイベントを追加
- ・ ファイルドロップ機能を追加
- ・ ファイルフィルタを変更
- ・ 読込画像フォーマットを **ImageIO** から取得するように変更
- ・ 画像／図面ファイル読込メソッドを追加
- ・ **SVG** ファイル読込を高速化

11) イメージビューワー

- ・ イメージをクリアするメソッド等を追加
- ・ サイズに **null** が指定された場合デフォルトサイズが設定されるように修正
- ・ 画像イメージに合わせて自動的にリサイズする機能を追加

12) ラベル

- ・ ラベル枠の設定機能を追加

13) リスト

- ・ ドロップターゲット機能を追加
- ・ データドロップイベントを追加

14) ボタン

- ・ ラベルアイコン設定機能を追加
- ・ アイコン背景色をボタンに合わせるように修正
- ・ アイコン表示部背景色がテキスト背景色の変更に追従するよう修正

15) チェックボックスグループ

- ・ ラベルアイコン設定機能を追加

- ・ リストでラベルを設定するメソッド(setData(PFObjectList))に文字列(String)のリストを設定可能なように修正
 - ・ リストでラベルを設定するメソッドにおいて選択状態を初期化するように修正
- 16) ラジオボタングループ
- ・ ラベルアイコン設定機能を追加
 - ・ リストでラベルを設定するメソッド(setData(PFObjectList))に文字列(String)のリストを設定可能なように修正
- 17) 面グラフ
- ・ 数値軸の自動調整を停止する機能(ロック機能)を追加
 - ・ 設定するテーブルデータの第 1 列目が文字列型でない場合、文字列に自動変換し例外が発生しないように修正
- 18) 棒グラフ
- ・ 数値軸の自動調整を停止する機能(ロック機能)を追加
 - ・ 設定するテーブルデータの第 1 列目が文字列型でない場合、文字列に自動変換し例外が発生しないように修正
- 19) バブルチャート
- ・ 「テーブルデータをクリアする」を公開
 - ・ 数値軸の自動調整を停止する機能(ロック機能)を追加
- 20) ろうそく足グラフ
- ・ 「テーブルデータをクリアする」を公開
 - ・ 数値軸の自動調整を停止する機能(ロック機能)を追加
 - ・ 設定するテーブルデータの第 1 列目が文字列型でない場合、文字列に自動変換し例外が発生しないように修正
- 21) ヒストグラム
- ・ 「テーブルデータをクリアする」を公開
 - ・ 数値軸の自動調整を停止する機能(ロック機能)を追加
- 22) 折れ線グラフ
- ・ 「テーブルデータをクリアする」を公開
 - ・ 数値軸の自動調整を停止する機能(ロック機能)を追加
 - ・ 設定するテーブルデータの第 1 列目が文字列型でない場合、文字列に自動変換し例外が発生しないように修正
- 23) 重ね合わせ系列グラフ
- ・ 「テーブルデータをクリアする」を公開
 - ・ 数値軸の自動調整を停止する機能(ロック機能)を追加
 - ・ 設定するテーブルデータの第 1 列目が文字列型でない場合、文字列に自動変換し例外が発生しないように修正
- 24) パレート図
- ・ 値による項目並べ替え機能を追加
 - ・ 1 系列のみ表示するように修正
 - ・ 複数系列表示切替機能を追加
 - ・ 「テーブルデータをクリアする」を公開
 - ・ 数値軸の自動調整を停止する機能(ロック機能)を追加
 - ・ 設定するテーブルデータの第 1 列目が文字列型でない場合、文字列に自動変換し例外が発生しないように修正
- 25) 円グラフ
- ・ 「テーブルデータをクリアする」を公開
 - ・ 設定するテーブルデータの第 1 列目が文字列型でない場合、文字列に自動変換し例外が発生しないように修正

26) 散布図

- ・ 「テーブルデータをクリアする」を公開
- ・ 数値軸の自動調整を停止する機能(ロック機能)を追加
- ・ 傾向線描画時に設定するテーブルデータの列型が数値型以外の場合に、数値型に自動変換し例外が発生しないように修正
- ・ 関数描画機能について Javadoc に説明追加

27) レーダチャート

- ・ 「テーブルデータをクリアする」を公開
- ・ 数値軸の自動調整を停止する機能(ロック機能)を追加
- ・ 設定するテーブルデータの第 1 列目が文字列型でない場合、文字列に自動変換し例外が発生しないように修正

28) 積上面グラフ

- ・ 「テーブルデータをクリアする」を公開
- ・ 数値軸の自動調整を停止する機能(ロック機能)を追加
- ・ 設定するテーブルデータの第 1 列目が文字列型でない場合、文字列に自動変換し例外が発生しないように修正

29) 積上棒グラフ

- ・ 「テーブルデータをクリアする」を公開
- ・ 数値軸の自動調整を停止する機能(ロック機能)を追加
- ・ 設定するテーブルデータの第 1 列目が文字列型でない場合、文字列に自動変換し例外が発生しないように修正

30) ファイル選択

- ・ ファイル選択ダイアログ起動メソッドの戻り値を void から Object (選択ファイル、選択ファイルリスト) に変更

31) ダイアログ

- ・ フォーカス移動順序設定機能を追加
- ・ GUI コンポーネントの登録順序による新しいフォーカス移動順序を追加

32) フレーム

- ・ フォーカス移動順序設定機能を追加
- ・ GUI コンポーネントの登録順序による新しいフォーカス移動順序を追加

33) パネル

- ・ フォーカス移動順序設定機能を追加
- ・ GUI コンポーネントの登録順序による新しいフォーカス移動順序を追加

34) スクロールパネル

- ・ フォーカス移動順序設定機能を追加
- ・ GUI コンポーネントの登録順序による新しいフォーカス移動順序を追加

35) 分割パネル

- ・ フォーカス移動順序設定機能を追加
- ・ GUI コンポーネントの登録順序による新しいフォーカス移動順序を追加

36) タブ

- ・ タブ位置の移動および交換を行うメソッドを追加
- ・ 名前を指定してタブの追加・挿入を行うメソッドを追加
- ・ フォーカス移動順序設定機能を追加
- ・ GUI コンポーネントの登録順序による新しいフォーカス移動順序を追加

37) ツールバー

- ・ フォーカス移動順序設定機能を追加
- ・ GUI コンポーネントの登録順序による新しいフォーカス移動順序を追加

38) テーブル

- ・ 編集中のセルの値を元に戻すメソッドを追加
 - ・ 編集確定後、指定セルを選択して編集状態にするメソッドを追加
 - ・ 編集破棄後、指定セルを選択して編集状態にするメソッドを追加
 - ・ 選択セルを編集状態にするメソッドに、編集確定／破棄指定フラグを引数として追加
 - ・ 最終行/列の位置を取得するメソッドを追加
 - ・ 各列について編集値が適切でない場合にエラーダイアログを表示するかどうかを設定/取得するメソッドを追加
 - ・ XML 入力時、オブジェクトテーブルの設定に失敗した時のみ列名と列型を改めて設定するように修正
 - ・ 複数列追加メソッドでゼロ列追加時（何もしない）のエラー抑制
 - ・ セル選択時に直接キーボード入力した際の上書きに対応
 - ・ **Enter** キーと **Tab** キーの機能の入れ替えに対応
 - ・ セル編集時に **Enter** キー押下した時、値の確定の後に次のセル選択を行う機能を追加
 - ・ 列名の水平方向配置を設定する機能を追加
 - ・ セル編集時の選択リスト設定時のイベント発生を抑制
 - ・ 前景色・背景色設定時、既定値を色選択パネルに設定するように修正
 - ・ 入力文字種を設定する機能を追加
 - ・ イベント情報を追加記述（データ更新イベント 24）
 - ・ Javadoc 用コメント修正
- 39) 日付入力フィールド
- ・ デフォルトサイズ設定機能を変更
 - ・ **Enter** キー押下時にアクションイベントが発生するように修正
 - ・ Javadoc 用コメント修正
- 40) マスク入力フィールド
- ・ デフォルトサイズ設定機能を変更
 - ・ **Enter** キー押下時にアクションイベントが発生するように修正
 - ・ 入力文字種を設定する機能を追加
 - ・ Javadoc 用コメント修正
- 41) 数値入力フィールド
- ・ デフォルトサイズ設定機能を変更
 - ・ 表示書式の **BigDecimal**、**BigInteger** への対応
 - ・ **Enter** キー押下時にアクションイベントが発生するように修正
 - ・ 水平配置のデフォルトを右寄せに変更
 - ・ Javadoc 用コメント修正
- 42) パスワード入力フィールド
- ・ デフォルトサイズ設定機能を変更
 - ・ Javadoc 用コメント修正
- 43) 数値入力カウンタ
- ・ **Enter** キー押下時にアクションイベントが発生するように修正
 - ・ Javadoc 用コメント修正
- 44) テキストエリア
- ・ 入力文字種を設定する機能を追加
- 45) テキストフィールド
- ・ デフォルトサイズ設定機能を変更
 - ・ 入力文字種を設定する機能を追加
 - ・ Javadoc 用コメント修正
- 46) CSV 入力

- ・ 改行文字を含むセルの読込に対応
- 47) ファイル
- ・ `getSeparator()`の日本語名を変更→「パス名で使用する区切り文字を取得」
 - ・ 設定されているファイルがない場合、`getFile()`実行時に例外が出ないように修正
- 48) 動的アプリケーション構築
- ・ リモートコンポーネントの属性を設定するメソッドを追加
 - ・ リモート起動を行うメソッドを追加
 - ・ コンポーネントの検索を行うメソッドを追加
 - ・ リモートコンポーネント追加時に属性 `isLight` をデフォルトで `true` に設定
- 49) 帳票（一部[プラットフォーム基幹]-[ビルダー]-[帳票機能]の修正項目と重複）
- ・ 帳票要素のコピー&貼り付け機能を追加
 - ・ 印刷プレビュー画面での QR コード要素追加・設定機能を追加
 - ・ 帳票要素がフィット操作により用紙枠からはみ出さないように修正
 - ・ 帳票要素が用紙枠よりも大きい場合に自由に移動できるように修正
 - ・ ユーザ指定用紙サイズ指定機能を追加
 - ・ 印刷設定を行うメソッドを追加
 - ・ プリンタ名を指定して印刷するメソッドを追加
 - ・ プリンタ名のリストを取得するメソッドを追加
- 50) カレンダー
- ・ Javadoc 用コメント修正
- 51) 関数電卓
- ・ `Date` 型引数データへの対応
 - ・ 数値への変換ができない代入値が与えられたとき、例外を出さずに `0` を設定するように修正
 - ・ 文字列演算機能を追加
 - ・ メソッドの引数を文字列に対応
 - ・ Javadoc 用コメント修正
- 52) イベント伝播制御
- ・ メソッド名を修正（インクリメント/デクリメント→値を 1 増やす/減らす）
- 53) ユーティリティ起動
- ・ プラットフォーム名を取得するメソッド(`getPlatformName()`)を追加
- 54) ファンクション
- ・ メソッド「ファンクションの呼び出し」について 6～9 引数に対応
- 55) スレッドアロケータ
- ・ フォーカスイベントを追加
- 56) QR コード変換
- ・ マイクロ QR コードのエラー訂正レベルとバージョン番号自動調整機能を追加
 - ・ エラー訂正レベルが不適切だった場合にデフォルト値を設定する機能を追加
 - ・ 倍率のデフォルト値を 1 に設定
 - ・ メソッド引数の説明を修正
- 57) オブジェクト実体
- ・ 保存形式のバイナリ・XML 選択機能を追加
- 58) コンポーネントアクセス
- ・ メソッド引数値の型変換機能を追加
 - ・ メソッド日本語名対応を追加
- 59) オブジェクトバッファ
- ・ 引数をリストにより指定してメソッド起動を行うメソッドを追加
 - ・ メソッドの起動時およびスプール時の引数型のチェック方法を修正

- 60) 任意精度実数(BigDecimal)格納変数
 - ・ 除算時の小数点以下桁数設定／取得機能を追加
 - ・ 除算時の商の小数点以下桁数自動設定機能を追加
 - ・ 日本語名「int 値を取得する」を公開
- 61) 浮動小数点数(Double)格納変数、浮動小数点数(Float)格納変数、整数(Integer)格納変数、整数(Long)格納変数、整数(Short)格納変数
 - ・ 日本語名「int 値を取得する」を公開
- 62) コンポーネント格納変数
 - ・ メソッド引数値の型変換機能を追加
 - ・ メソッド日本語名対応を追加
- 63) ラベル付きリスト格納変数
 - ・ テーブルをラベル付きリストに変換するメソッドを追加
 - ・ オブジェクトリストによりデータを設定するメソッドを追加
 - ・ Javadoc 用修正
- 64) マップ格納変数
 - ・ キー／値のリストを取得するメソッドを追加
- 65) リスト格納変数
 - ・ 重複要素を削除したリストを取得するメソッドを追加
 - ・ 要素をソートしたリストを取得するメソッドを追加
- 66) テーブル格納変数
 - ・ 最終行位置、最終列位置を取得するメソッドを追加
- 67) 文字列格納変数
 - ・ 指定文字列を単純に置換するメソッド(simpleReplaceAll、simpleReplaceFirst、simpleReplaceAllThenReplace、simpleReplaceFirstThenReplace)を追加
 - ・ 正規表現に適合する文字列を置換するメソッド(replaceAllThenReplace、replaceFirstThenReplace)に日本語公開名を設定
- 68) ラベル付きリスト XML 変換
 - ・ シリアライズ可能なデータを出力する機能を追加

不具合修正

◇プラットフォーム基幹

1) ビルダー

- ・ コンポーネントのコピー&貼り付け処理でメソッド引数の設定処理が正常に行われたい不具合を修正
- ・ コンポーネントをコピー/切り取り&貼り付けしたときイベント番号等が貼り付けられない不具合に対応
- ・ 異なる階層間での複数コンポーネントのコピー&貼り付け処理において、コピー対象コンポーネントに、複合コンポーネントの公開メソッドを起動するイベント処理が定義されているコンポーネントが含まれる場合、コンポーネントの貼り付けが正常に行われたい不具合を修正
- ・ 複数コンポーネントのコピー&貼り付けにおいてメソッドの引数が不正の場合、他階層に貼り付けできない不具合に対応
- ・ コピー&貼り付けにより新しくできた複合コンポーネントの `copying` 属性が `true` になる不具合を修正
- ・ 複合コンポーネント内でその複合コンポーネントを接続し、起動メソッドを設定しない状態にしておく、その上位層でその複合コンポーネントを右クリックしたときのメニューが表示されない不具合に対応。

2) XML 入出力

- ・ マルチロケールテキストの設定の不具合を修正
- ・ QR コード帳票要素 XML 入出力の不具合を修正
- ・ Map 属性旧版データ (シリアライズ文字列) のロード不具合を修正
- ・ 対象コンポーネント未設定の帳票画面イメージ要素読込時にエラーとなる不具合を修正

3) コンポーネント転送・連携機能

- ・ ローダー起動時のコンポーネント公開名取得、設定、公開名チェックに関する不具合に対応

4) 複合コンポーネント

- ・ `notifyEvent(PFEvent)` のフォーカスイベント処理の不具合を修正

◇コンポーネント改修

5) ガントチャート

- ・ ファイルドロップ時のファイル名リスト取得に関する不具合を修正

6) コンポーネント転送ユーティリティ

- ・ 公開名の自動設定で、リモートコンポーネントに公開名が設定される不具合を修正

7) 図面編集

- ・ データドロップに関わるシリアライズ/デシリアライズの不具合を修正

8) リスト

- ・ 項目削除時のデータ選択イベント発生抑制時、第 0 項目選択時にイベントが発生しない不具合を修正

9) ろうそく足グラフ

- ・ `setObjectTable(PFObjectTable, boolean)` を実行した場合、グラフが乱れる不具合を修正

10) 円グラフ

- ・ 選択項目インデックスの更新不正を修正
- ・ 円グラフの描画位置の不正を修正

11) 散布図

- ・ 関数の描画機能で、関数を表現する式の文字列に不要なスペースが含まれていると関数が描画できない不具合を修正
- 12) ダイアログ
- ・ Java6 で実行した場合に発生するシリアライズ不具合に暫定対応
- 13) テーブル
- ・ XML ロード時にフォントに合わせてヘッダ高さが設定されない不具合を修正
 - ・ XML ロード直後の実行時に、列の枠を非表示領域に持っていくとテーブルの表示が乱れる不具合を修正
 - ・ 処理要求イベントを用いたセル値の更新許可処理に関して、同一セルを複数回更新した場合、正しく取り消し処理が行えない不具合を修正
 - ・ ヘッダ上マウス移動時に例外が発生する不具合を修正
- 14) 数値入力カウンタ
- ・ XML 入力時に最小値等が設定されない不具合に対応
- 15) データベースアクセス
- ・ プラグインのバージョンチェックが正しく行われぬ不具合を修正
- 16) 動的アプリケーション構築
- ・ 公開メソッド追加時の不具合を修正
- 17) 関数電卓
- ・ 代入値テーブルを設定し計算する際、代入値の列の型が数値型以外の場合、計算実行時に例外が発生する問題を解決
- 18) 等価演算(=)
- ・ オペランド型チェックの不具合を修正
- 19) 度数分布集計(数値)
- ・ メソッド名の誤りを修正
- 20) ツリーノード格納変数
- ・ **components** フォルダ内の日本語公開名設定ファイルのエンコーディングの不正を修正
- 21) ツリー格納変数
- ・ **components** フォルダ内の日本語公開名設定ファイルのエンコーディングの不正を修正

制限事項

◇アプリケーションビルダー

1) XML 入出力機能 [Since : Version 1.6]

XML 入出力機能で出力される XML ファイルの文字コードは UTF-16LE です (シフト JIS コード (Version 1.5 まで) より変更)。

2) 矩形分割配置の分割数設定 [Since : Version 1.0]

矩形分割配置の分割数の設定は、『画面配置設定』画面では設定できません。コンポーネントの設定機能 (設定可能実行モードなど) によって設定してください。

3) 日本語コンポーネント一覧ファイル [Since : Version 1.6]

日本語のコンポーネント一覧ファイル (PlatformComponents_ja.ini) は、UTF-16LE にて提供します (シフト JIS コード (Version 1.5 まで) より変更)。

◇コンポーネント

1) 3D ビューワーのウィンドウサイズ変更時のルーラー／ガイド軸表示 [Since : Version 1.0]

ウィンドウサイズを変更した時、ルーラー、ガイド軸の表示位置が正しくないことがあります。この場合、ウィンドウサイズを変更したり、ルーラーを再度表示設定することにより、正しい位置に再表示されます。

2) 散布図の関数描画機能 [Since : Version 2.1]

数値軸の表示を対数表示に設定した場合、値が 0 以下になる関数を設定するとグラフが切れて表示される場合があります。

互換性

◇アプリケーションの互換性

1) プラットフォームで作成したアプリケーションデータは旧バージョンのプラットフォームで読み込めない場合があります。

2) 異なるバージョンの Java 環境 (JRE) で起動したプラットフォーム間では、作成したアプリケーションのバイナリデータ (拡張子 mzas、mzcs) を互いに読み込むことができません。XML データ (拡張子 mzax、mzcx) として保存及び読み込みをしてください。また XML データであっても、そのデータを保存した際の Java 環境よりも以前のバージョンの Java 環境で起動したプラットフォームでは正しく読み込みができない場合があります。

以上